



# 松梅タイムズ

学校教育目標 心と松梅を担う心身共に調和のとれた子どもの育成

令和5年10月13日(金)発行  
第13号  
文責 校長 澁谷 健

令和5年度佐賀市コミュニティスクール認定

## 中学部新人戦！応援ありがとうございました。

先週、7日(土)、8日(日)に佐賀市中体連主催の新人戦が開催されました。3年生の引退後、この3か月間各部ともに懸命に練習に励んできました。8月からいくつかの協会主催の県大会や地区大会が実施されましたが、今回は佐賀市の大会ということで、市内各所にて大会が実施されました。本校からは男女バレーボール、男女卓球部が出演しています。バレーボールは男女ともに昭栄中との合同チームで、男子卓球は三瀬、北山との3校合同チーム、女子卓球は北山との合同チームで大会に臨みました。(バレーボールは選手が昭栄中と松梅中のユニフォームを試合ごとに交互に代えながら着用しました。)男子バレーボールは予選リーグを抜け、決勝トーナメントに進み、1回戦で城南中に2-0で勝利しましたが、準決勝で大和中に0-2で敗戦したものの第3位となりました。女子バレーボールは予選リーグ2敗で敗退、男子卓球も予選リーグ3敗で敗退、女子卓球は予選リーグは1勝1敗で2位となり決勝トーナメントに進み、ベスト8となりましたが、三瀬中に2-3で惜敗しました。バレーボール部は、昭栄中と練習を一緒にできるのが週末のみになるので、コンビネーションの面で幾分不利になってしまっていますが、試合では互いに声を出しながら、まるでずっと同じ学校だったかのように融和して試合に臨んでいたようです。これからも秋の大会が続きますが、技能面、精神面を磨き、勝ち星を1つ1つ積み重ねられるようにしていきましょう。



育友会から激励と応援の品物をいただきました。



## 本校の全国学力・学習状況調査の結果を学校のホームページに掲載しています。

4月18日に行われた小学部6年生、中学部3年生が受検した標記のテストの結果を学校ホームページに載せています。ここでは詳細は省きますが、小学部は国語・算数ともに全国平均と同じくらいでしたが、国語の「書くこと」、算数の「データの活用」は全国平均より上でした。中学部国語は全国平均より高く、数学は今後の課題が見られました。英語は「聞くこと」、「書くこと」はよかったのですが、「読むこと」に課題が見られました。本校の今後の学力向上の取り組みやご家庭で協力してほしいことなどを掲載しています。ぜひ学校ホームページをご覧ください。



## 5年生研究授業のようす



5日(木)1時間目に5年生教室にて、担任の大野教諭の授業研究会が実施されました。私たちは定期的に授業研究を行い、互いの授業を見せ合って、批評や評価を行い、指導方法の改善につなげています。今回は、学級活動の授業で「スマホやゲームとのつき合い方」を題材に、普段の生活の中で、スマホやゲームなどの使い過ぎによる心身の不調を避け、適切に使用し、よりよく生きることを目標に授業が展開されました。5年生の児童も普段のスマホやゲームの使い方に「使い過ぎ」や「ルールを守っていない」、「遅い時間に使っている」など、少し問題があることに気づき、これからの生活に生かしていくことを決めることができました。5年生担任の大野教諭も4月からの新規採用ですが、5年生と楽しく学習し、がんばっています。授業の事前アンケートにお答えいただいた5年生保護者の皆様、ありがとうございました。

## 6年生中学部説明会を実施しました。

6日(金)にランチルームにて、6年生の児童と保護者を対象に中学部説明会をおこないました。説明会に先だって、佐賀市の子どもたちへのまなざし運動の一環で家庭教育講座を開きました。講師に志波先生をお招きし、保護者様へお話をしてもらっています。「言葉には力があるので、まずは家庭から子どもの人格を尊重した言葉かけをしましょう。」という示唆をいただきました。我々教師も含め、大人が子供に発する言葉の重みを感じなければいけないと改めて感じました。

説明会では本校中学部の概要について、中学部職員から説明をしています。中学校進学の際に県立中、私立中を受検、進学するという選択肢もありますが、慣れ親しんだ本校に進学してほしいと思っています。松梅校中学部のセールスポイントとして、



- ①静かで落ち着いた環境の中で、気心の知れた仲間と、小人数学級による「安全で安心」な生活を送ることができる。
- ②熱心かつ細やか、丁寧な職員の指導により、知(個に応じた学習、学力の伸長)徳(心の教育の充実)体(体力、健康の増進)のバランスの取れた学校生活を送ることができる。
- ③松梅の子どもたちを強力にバックアップしてくれる「本気」の大人たちが地域にはたくさんいらっしゃる。ことがあげられます。

ぜひ、これらの点を本校へ進学する場合の絶大なメリットとしてお考えください。校長をはじめ、中学部職員一同、本校中学部へ進学を決めていただけることを切に願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 第4回学校運営協議会が開かれました。



川浪正大CS会長、本田副会長のご臨席のもと、第4回学校運営協議会を開催しました。今回は本校職員も多数参加し、交流も含めて協議会のメンバーの皆様と話し合いをもちました。学び部、育ち部に分かれてグループで話し合いましたが、今後の本校と地域との交流行事について、どうあるべきかの話を校長から提起させていただきました。学校行事の面で常日頃から多大なご協力をいただいておりますが、全国的な少子化で、本校も児童生徒の減少により、学級数も職員数も今後、5、6年の間にゆるやかに減少していくことが予想されます。行事の準備や運営に時間をとられすぎて、学校の本来の役割である学習に影響が出てはいけません。「子どもファースト」である

ことは大切ではありますが、行事の規模や回数の適正化について、少ない職員数でどのように行事を計画・運営していくか、今後も検討が必要だと思います。